

戦略研究学会 ニュースレター

No.12

(2005年9月)

1 ●●●●●●●● (源田 孝)

【第3回大会「研究発表」要旨】

- 2 【戦争と社会①】ドイツ後期啓蒙における軍隊の結社活動 (鈴木直志)
- 6 【戦争と社会③】現代社会と安全保障 (片山義雄)
- 8 【自由論題①】第二次世界大戦期における日本陸軍の戦争指導 (山本智之)
- 11 【自由論題②】NATOの危機対応活動と新たな戦略の具体化 (小川健一)
- 14 【自由論題③】日米の東アジア戦略と「巻き込まれる恐怖」(1945-1960) (正司光則)

第16回定例研究会報告要旨

民主党の安全保障政策決定過程における対立の根源 (丹羽文生)

投 稿

バルカン問題の概況と欧州の安全保障機構の取り組み (高野一郎)

119 年報『戦略研究』投稿要領

20 『戦略研究学会ニュースレター』投稿要領

第17回定例研究会のご案内

定例研究会はどなたでも参加できます。事前申込も不要です。

●日時 **10月14日（金）** 午後7時～9時

●会場 文京シビックセンター 4階 シルバーセンター会議室B

●テーマ

民主党の安全保障政策決定過程における対立の根源

—民主党内の政治文化の相違

「民主党の安全保障政策における〈国連待機軍構想〉をめぐる小沢一郎氏と横路孝弘氏の合意までのプロセス、国連待機軍の多国籍軍参加に関する両氏の対立について、民主党の結党過程を踏まえてお話ししたい」

●報告者

丹羽文生氏（東海大学大学院政治学研究科博士課程後期）

昭和54年、石川県生まれ。平成15年、中国社会科学院世界歴史研究所日本歴史与文化研究中心客員研究員（～現在）。平成16年、国土館大学大学院政治学研究科政治学専攻修士課程修了。現在、東海大学大学院政治学研究科政治学専攻博士課程後期在籍。日本政治学会会員、憲法学会会員。

●会場費 **会 員 1,000円**
非会員 1,500円

文京シビックセンター

TEL 03-3812-7111

地下鉄春日駅（大江戸線・都営三田線）後楽園駅（丸の内線・南北線）から1分、
JR水道橋駅から7分 ▼東京ドーム近くの26階建ての高層ビルです

戦略研究学会 役員一覧（平成16年12月現在）

会 長

土門 周平

副会長

郷田 豊

常任理事

杉之尾宜生

（事務局長）

永江 太郎

（大会委員長）

川村 康之

（研究・編集委員長）

石津 朋之

（研究・編集副委員長）

理 事

江川 朗

岡崎 久彦

片岡 徹也

小島 朋之

高橋 久志

中山 隆志

野中郁次郎

半藤 一利

平間 洋一

渡辺 菊雄

監 事

高橋 尚道

辻川 健二

顧 問

小野 憲

奥村 房夫

高原 友生

茂在 寅男

《大会委員会》

永江 太郎（委員長）

《研究・編集委員会》

川村 康之（委員長）

石津 朋之（副委員長）

伊勢 弘志

伊藤 智央

海上 知明

大槻 佑子

葛原 和三

源田 孝

小谷 賢

塚本 勝也

中島 浩貴

永末 聡

永田 博美

道下 徳成

柳澤 潤

山本 智之

由良富士雄

米田 富彦

吉本 隆昭

《事務局》

平澤 公裕

